

日向小学校・山武西小学校 第1回統合準備委員会（全体会議）会議録

1. 日 時	令和元年5月16日（木）18時00分から19時00分
2. 場 所	さんぶの森交流センターあららぎ館
3. 出席委員	23名
4. 欠席委員	0名
5. 会議内容	1 開会 2 委嘱状交付 3 教育長あいさつ 4 委員の紹介及び事務局職員の紹介 5 委員長、副委員長の選出について 6 学校統合準備委員会について （1）設置要綱及び組織について （2）専門部会の検討事項、部会の構成について （3）部会長・副部会長の選出について （4）今後のスケジュールについて （5）委員会事務の留意事項について 7 閉会
6. 事務局	教育長、教育委員、教育部長、教育総務課長、学校教育課長、学校教育課指導室長、生涯学習課長、学校再編推進室

1 開会

司会：今日は、お忙しい中ご出席をいただき、お礼申し上げます。今日は、お手元の次第に沿って、進める。

なお、今日は1回目の委員会であり、委員長、副委員長が選任されていないことから、選任されるまでの間、事務局で進行を務めさせていただきます。

続いて、3点ほど報告事項を申し上げます。

1点目であるが、会議途中、事務局職員による、当委員会の録音、撮影をお許しいただきたい。

2点目であるが、本日の日程は、次第のとおりである。

はじめに、委嘱状の交付を行い、教育長のあいさつ、委員の皆様、また、事務局職員の自己紹介の後、委員長、副委員長の選出をしたい。

委員長の選出後は、委員長に議長になっていただき、議事進行をお願いしたい。議題は、事務局より説明する。途中、各専門部会の部会長、副部会長の選出を審議後、次第6（4）以降を確認いただき、おおむね1時間程度を予定している。

最後に、統合準備委員会における各種会議は、意思形成過程に伴う内容となることから、原則、非公開とさせていただきます。

また、本日のような全体会議は、教育委員が同席することをご了承いただきたい。これは、統合準備委員会での決定事項を、教育委員会における円滑な審議に資するものになることか

ら、ご承知おきいただきたい。

それでは、日向小学校・山武西小学校第1回統合準備委員会を開会する。

2 委嘱状交付

司会：続いて、次第2の委嘱状交付である。名前を読み上げるので、自席にて、ご起立をお願いする。

(委員名呼び上げ)

教育長：「委嘱状、日向小学校・山武西小学校統合準備委員会委員を委嘱します。任期は、令和元年5月16日から学校統合に関する事務が終了するまでの期間とします。令和元年5月16日、山武市教育委員会」。

皆様、よろしくお願いします。

3 教育長あいさつ

司会：続いて、次第3の教育長あいさつ、教育長、よろしくお願いします。

教育長：今日は、ご多忙の中、第1回統合準備委員会にお集まりいただき、お礼申し上げます。

教育委員会では、今、急激な少子化により、学校の小規模化が進んでおり、それに対応するため、「山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画」により、今年度、松尾小学校と豊岡小学校が統合し新松尾小学校が、また、山武中学校と山武南中学校が統合し新山武中学校が開校した。

今回、山武西小学校の複式学級が見込まれているため、その教育環境の面から、日向小学校との統合を行うため、統合準備委員会を設置し、学校、保護者、地域の方々の意見を交えて検討していただくことになる。

統合に向けては大変多くの課題がある。これからの2年間で準備を整えていくことになるが、2年間という、大変長い時間があるように思うが、さまざまな課題をクリアしていくためには、今年度の統合事例を見ても、意外と時間が少なく感じるところがある。

皆様には、今後、多くのご協力をお願いすることになるかと思うが、地域の子供たちにとって、より良い学校となるよう、ご協力をお願いする。

4 委員の紹介及び事務局職員の紹介

司会：続いて、次第4の委員紹介及び事務局職員紹介に入る。

(教育長、教育委員、統合準備委員会委員、事務局の自己紹介)

5 委員長、副委員長の選出について

司会：続いて、次第5の委員長、副委員長の選出を行いたい。

「山武市小中学校統合準備委員会設置要綱」第5条第2項において、「委員長及び副委員長は、委員の互選によりこれを定める」と規定されている。

今回、初めての会議であることから、委員長が決定するまでの間、仮議長を教育長として諮りたいが、異議はあるか。

(拍手あり、異議なしの声あり)

司会：異議なしと認める。教育長に仮議長をお願いする。

仮議長：しばらくの間、仮議長を務めさせていただく。

委員長、副委員長の選出をお願いしたいが、選出について、何かあるか。

A委員：事務局案はあるか。

仮議長：事務局案はあるかという意見があったが、事務局案はあるか。

教育部長：事務局案を申し上げる。委員長を山武西小学校長の戸村委員、副委員長を日向小学校長の鈴木委員をお願いしたい。

仮議長：事務局案が提示されたが、ご意見はあるか。

(発言なし)

仮議長：よろしいか。皆様に異議がなければ、拍手をもってご承認いただきたい。

(拍手あり)

仮議長：拍手多数と認める。承認が得られたということで、委員長は山武西小学校長の戸村委員、副委員長は日向小学校長の鈴木委員をお願いする。

以上で、仮議長の任を解かせていただく。

司会：委員長、副委員長からごあいさつをお願いする。

委員長：この会が、子供たち、地域にとって良いものとなるように、また、スムーズな会の進行をしていただけるようお願いする。

副委員長：統合に向けて、皆さんと一緒に話し合いを深めながら、良いものを目指していきたいと考えている。委員長を補佐しながら、進めていきたい。

司会：続いて、会議の成立に関してであるが、「山武市小中学校統合準備委員会設置要綱」第7条第2項において、「会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない」と規定されている。委員総数23名に対し、本日の出席者は23名全員である。よって本会議は成立する

ことを報告する。

ここからは、委員長に議長となつていただき、議事進行をお願いする。

6 学校統合準備委員会について

委員長：会議内容に入る前に、会議録の公表について確認する。事務局お願いする。

事務局：説明

- ・市民の関心が高い問題であることから、進捗状況等の周知が必要であると考える。
- ・公表の方法については、意思形成の過程にあるもの、協議中のものは、非公開とし、発言者については凡例を示す。委員の確認後、市ホームページで公表したい。

委員長：事務局から会議録の公表について説明があった。よろしければ、会議の内容に入る。

次第6（1）設置要綱及び組織について、及び（2）専門部会の検討事項、部会の構成について、事務局より一括の説明をお願いする。

事務局：資料に基づき説明

○山武市小中学校統合準備委員会設置要綱

○日向小学校・山武西小学校 学校統合実施計画（抜粋）

○スケジュール（2019年度、2020年度）

○日向小学校・山武西小学校 統合準備専門部会検討事項（案）

○令和元年度 日向小学校・山武西小学校統合準備委員会専門部会委員名簿（案）

- ・山武市小中学校統合準備委員会設置要綱の説明
- ・2年間のスケジュールの中で、最初に取り掛かるのが校名と通学方法であると考えている。また、移転計画等も並行して検討していきたい。
- ・統合準備専門部会の構成であるが、総務部会、PTA・通学部会、学校運営部会の3部会の設置を提案する。

委員長：質疑応答に入る。事務局の説明に対して、ご質問、ご意見があれば、挙手をお願いする。

（発言なし）

委員長：よろしいか。統合準備委員会の組織、専門部会の検討事項、専門部会の構成については、事務局案のとおりご承認いただけるか。ご承認いただける場合は、拍手をお願いする。

（拍手あり）

委員長：拍手多数と認める。よって、統合準備委員会の組織、専門部会検討事項、専門部会の構成については、承認されたものとする。説明のあった箇所の「案」は、消していただきたい。

続いて、次第6（3）部会長、副部会長の選出であるが、この件に関しては、専門部会の議事となるので、議事説明を事務局をお願いする。

事務局：部会長が選出されるまでの間、事務局で進行させていただく。

ただいま、統合準備委員会の組織及び専門部会の構成について、ご承認をいただいた。「山武市小中学校統合準備委員会設置要綱」第6条第4項においては、「専門部会に部会長及び副部会長を置き、委員の互選によってこれを定める」と規定されている。については、総務部会、学校運営部会、P T A・通学部会における部会長及び副部会長の選出について、お諮りしたい。

B委員：子供たちの将来に関わる、大切な話し合いの場である。

先ほどの事務局案の内容を考えると、学校名、校章等を広く意見を言える総務部会と、P T A組織、通学路等を考えるP T A・通学部会については、その内容から、P T A役員や保護者代表、統合準備に詳しい方から選ぶと良い。

学校運営部会は、内容として、学校の組織や教育課程のカリキュラムとなるので、小学校教頭を選任するのが良いと考える。

事務局：保護者を中心に、また、協議する内容による委員の選出についての意見をいただいた。こういった方向で進めてよろしいか。異議はないか。

(はいの声あり)

事務局：異議なしとする。次に、具体的に選任していきたい。何かご意見等はあるか。

C委員：部会長と副部会長の選出に関しては、統合する日向小学校と山武西小学校の2校のバランスを考え、両校から1名ずつ選出した方が良い。

具体的な案であるが、総務部会は、部会長に日向小学校P T A会長の永山委員、副部会長に山武西まちづくり協議会の進士委員、P T A・通学部会は、部会長に山武西小学校P T A会長の佐久間委員、副部会に体育協会日向支部の鈴木委員を推薦する。

学校運営部会は、部会長に日向小学校教頭の高山委員、副部会長に山武西小学校教頭の伊藤委員を推薦する。

事務局：P T A役員や保護者、地域のバランスなども考慮した案が提案された。他にご意見はあるか。

(発言なし)

事務局：よろしいか。よろしければ、この案について決を採りたい。諮らせていただいてよろしいか。

(はいの声あり)

事務局：まず、総務部会長に日向小学校PTA会長の永山委員、副部会長に山武西まちづくり協議会の進士委員を推す意見があった。

承認いただけるのであれば、拍手をお願いします。

(拍手あり)

事務局：拍手多数につき、総務部会長は日向小学校PTA会長の永山委員、副部会長は山武西まちづくり協議会の進士委員が承認された。

続いて、PTA・通学部会であるが、部会長に山武西小学校PTA会長の佐久間委員、副部会長に体育協会日向支部の鈴木委員を推薦する意見があった。

承認いただけるのであれば、拍手をお願いします。

(拍手あり)

事務局：拍手多数につき、PTA・通学部会長は山武西小学校PTA会長の佐久間委員、副部会長は体育協会日向支部の鈴木委員が承認された。

続いて、学校運営部会であるが、部会長に日向小学校教頭の高山委員、副部会長に山武西小学校教頭の伊藤委員を推薦する意見があった。

承認いただけるのであれば、拍手をお願いします。

(拍手あり)

事務局：拍手多数につき、学校運営部会長は日向小学校教頭の高山委員、副部会長は山武西小学校教頭の伊藤委員が承認された。

ご審議をいただき、お礼申しあげる。

ここで、選任された6名の委員から、一言ずつ、ごあいさつをいただく。

(各部会長、各副部会長よりあいさつ)

事務局：各専門部会の部会長、副部会長におかれましては、専門部会の議事、運営にご協力をお願いします。

事務局：ここからの議事進行は、委員長をお願いします。

委員長：各専門部会の部会長、副部会長が決定したが、私からも専門部会の議事運営にご協力くださるようお願いします。

審議を再開する。次第6（4）今後のスケジュールについて、事務局よりお願いします。

事務局：資料に基づき説明

○スケジュール（2019年度、2020年度）

○統合小学校 校名候補の選定について

○統合校 校名の協議結果について（松尾小学校・山武中学校）

- ・専門部会における２年間のスケジュールについては、資料のとおりである。
- ・校名は、さまざまな検討項目に関わる。最初に取りかかりたいことから、資料を示した。
- ・第１回総務部会は５月３１日（金）１８時から、同じく第１回ＰＴＡ・通学部会は６月１１日（火）１８時から、あららぎ館で行いたい。

委員長：質疑応答に入る。事務局の説明について、ご質問、ご意見があれば挙手をお願いします。

（発言なし）

委員長：ここまでよろしいか。事務局から説明があったとおり、校名の決定を最初に行うことになるが、事例にもあるとおり、専門部会で校名の候補を決めるなど、その他の方法もあるようだが、やはり、地域の歴史や地域の人に親しまれ、また、理解される校名を選定していきたいと考えるので、ご協力をお願いします。

総務部会は、５月３１日（金）１８時から行う。それぞれ考えをもって臨んでいただければ、スムーズな話し合いになると思うので、よろしくお願いします。

また、通学方法についてご審議いただくが、円滑な審議となるよう、事務局からの事前の資料配付をお願いします。ＰＴＡ・通学部会は６月１１日（火）１８時から行う。

続いて、次第６（５）委員会事務の留意事項について、事務局より説明をお願いします。

事務局：資料に基づき説明

○委員会事務の留意事項について ほか

- ・会議は意思形成の場であり、さまざまな意見をいただきたいことから、原則、非公開としたい。
- ・学校の教職員を除く委員には、報償費を支給する。
- ・会議の代理出席であるが、代表者会議、専門部会は可能、全体会議は不可としたい。
- ・会議結果は、市ホームページや統合準備委員会だよりなどで情報を発信する。

委員長：ご意見、ご質問があれば、挙手をお願いします。

（発言なし）

委員長：それでは、全体をとおして何かご質問等はあるか。

D委員：資料に、校務分掌、学級編成、教室配置のほか、改修箇所の把握とある。どの部会で改修を検討するのか、もしくは学校からの意見をどうするのか。どのように検討して、決定していくのかがわからないので、教えていただきたい。

委員長：改修について、事務局をお願いします。

事務局：協議の前に、各小学校の教職員に意見をいただく場を設けたい。そのうえで検討していきたい。

D委員：検討の最終ラインが2021年1月と幅広くなっているが、本当に間に合うのか。

事務局：資料にスケジュールの詳細を示している。

2年間のうち、本年度は実施設計を行う。その設計を行う際、早急に学校と調整をしたいと考えている。

D委員：学校と調整をするということか。

事務局：まず、学校に声をかけたい。

D委員：承知した。

委員長：よろしいか。全体をとおして、他に何かあるか。

D委員：最終的な、校舎やその他の引き渡しについて確認をしたいが、予定表を見ると、2021年1月末に引き渡しとなるのか。

事務局：工期の問題、引越の準備、実施設計を行う中で、どの程度の改修になるかということもある。

改修工事の期限については、早めの対応を考えている。現状では、新学期に間に合うように、十分なスケジュールを組めればと思う。

委員長：そういうことだが、よろしいか。

D委員：承知した。

委員長：他に、全体をとおしてあるか。

E委員：わからないことがあるのだが、ここは山武市（さんむし）、郡は山武（さんぶ）、旧町名は山武（さんぶ）であると思うが。

事務局：旧山武町は山武（さんぶ）である。

E委員：昔は「さんむ」であったが、いつの間にか「ぶ」になったと聞いている。もともと、町をつくるときの名前からすると、「さんむ」の方が正解ではないのか。

「ぶ」と「む」のどちらなのかがはっきりしないと、学校名にも影響があると思うので、その辺をはっきりできるといい。

事務局：中学校の統合では、町名のほか、山武中学校（さんぶちゅうがっこう）の名称など、町史、過去の山武町の広報紙などを確認した。

漢字の山武は、町制施行の際、アンケートに諮り、採択された模様である。読み方に関しては、すでに国に登録がある山武町（さんぶまち）であるが、過去の広報紙でも山武町（さんぶまち）であると、広く町民に広報した経緯も確認している。

次回の検討では、その点を説明できればと考えている。

委員長：事務局には、資料の提示をしていただきたい。その他にあるか。

（発言なし）

委員長：よろしいか。

本日は長時間にわたり、慎重な審議、また、ご協力をいただき、お礼申し上げます。以上で、議長の任を解かせていただく。

7 閉会

司会：皆様方におかれましても、長時間の議事進行にご協力を賜り、お礼申し上げます。

次回の専門部会の日程であるが、総務部会は5月31日（金）18時から、PTA・通学部会は6月11日（火）18時から、両部会ともあららぎ館で行う。

以上をもって閉会とする。

終了 19時00分